



くりやま 夏まつり

7月22日・23日の2日間、駅前通り商店街を舞台に「第41回くりやま夏まつり」が行われました。郷土芸能パレードや活みこし、20団体が集結した全道和太鼓フェスティバルなど多数のイベントを開催。商店街イベント広場では、個性豊かなステージ発表で夏まつりを盛り上げました。





安心して車椅子に乗って 車いす出張無料点検

有限会社朝倉自動車油圧（三好信之代表）ら14社からなる札幌自動車整備振興会南空知支部が7月12日、総合福祉センター「しゃるる」で車いす出張無料点検を行いました。3回目となる今年は初めて栗山町で開催。町内公共施設で使用している車いす約20台が点検されました。参加した作業員14人は9つのチェックポイントを確認し、約1時間かけて1台1台丁寧に点検。三好代表は「この点検結果を修理の参考にしてほしいです。来年度も栗山町で点検を行います」と話していました。



学びの成果を発表 介護福祉学校で実習報告会

町立北海道介護福祉学校（坪田弘校長）で7月20日、同校2年生30人が7週間におよぶ介護福祉実習を終え、その学びを発表する報告会が開かれました。特別養護老人ホームなどで学んだことを、学生ごとに「コミュニケーション」「個別の介護」「ご利用者との日々のかかわり」のテーマごとに発表。その後、全体での意見交換や討論が行われました。毎年、この報告会は自由に見学できる「地域公開授業」となっており、介護施設関係者など約30人が参観し、報告内容を聞き入っていました。



趣向を凝らした衣装を披露 第68回栗高祭仮装パレード

栗山高校（塩崎学校長）の学校祭が7月9日と10日の2日間行われました。今年のテーマは『拍手勝祭』～No Pain, No Gain～。9日の開祭式後、生徒たちは高校前を出発し、駅前通り商店街などで仮装パレードを実施。栗山小学校グラウンドではデモンストレーションが行われました。多くの保護者や町民が見守る中、生徒たちは、クラスごとに趣向を凝らした衣装やパフォーマンスを披露。会場からは大きな拍手が送られていました。



運転者としての自覚を 老人クラブ連合会がイエロー作戦

栗山町老人クラブ連合会（吉田輝雄会長）が7月13日、桜丘の国道234号線（栗山公園前）で交通安全の啓発活動を行いました。この活動は、『夏の交通安全運動期間』にあわせて実施するもので、同会会員約80人が参加。栗山自動車学校の職員や栗山警察署の橘井賢交通課係長も応援に駆け付け、「スピードダウン」や「シートベルト着用」と書かれた旗を手に通過車両に安全運転を呼びかけました。吉田会長は「若者だけでなく高齢者も運転者としての自覚を持ってほしい」と話していました。

農業リーダーになって 農業未来塾開塾式

優れた担い手の確保と、地域リーダー育成を目的に栗山町農業振興公社が主催する「くりやま農業未来塾」の第8期開塾式が6月29日、役場会議室で行われました。今回8期生となったのは町内の若手農業者6人。開塾にあたって椿原紀昭町長は「2年間の研修で一回り成長し、地域のリーダーとして活躍することを期待します」と塾生を激励しました。その後、6人が一人ずつ抱負を述べ、継立の清水哲矢さんは「この2年間を実りあるものにしていきたいです」と話していました。



元気に駆け回る めぐみ幼稚園運動会

町内運動会シーズンをしめくくる、栗山めぐみ幼稚園（園成真生子園長）の運動会が7月9日、栗山小学校グラウンドで行われました。同園で伝統の「組体操」や、親子で行う「ちょきちょきぺたぺたいただきま〜す」など全14種目が行われ、園児たちは練習の成果を発揮し、元気に会場を駆け回りました。かわいらしい子どもたちの姿をビデオに収めようとカメラ片手の保護者も多く、観客席からは大きな声援と拍手が送られました。



阿野呂連合が初優勝 全町ソフトボール大会

第56回全町ソフトボール大会の決勝戦が6月28日、運動公園で行われました。決勝に進んだのは、大会2連覇のかかる「10区・西区連合」と若手農業者を中心とした「阿野呂連合」。序盤は、10区・西区連合が試合をリードしていましたが、中盤以降、ホームランなどで得点を重ねた阿野呂連合が23対10で勝利し、初めての優勝旗を手に入れました。



より魅力的なまちに 町民組織メンバーを委嘱

くりやま若者シティプロモーション事業町民組織メンバーの委嘱状交付式とオリエンテーションが7月7日、カルチャープラザ「Eki」で行われました。町民組織は、若者、子育て、学生の3チームで構成され、15人のメンバーが9月まで5回程度、ワークショップなどで栗山町の魅力探しを行います。奥尻町から移住された若者チームの三浦浩さんは「3チームでディスカッションをして、どうしたらより魅力的なまちになるのかを考えた」とまちづくりに対する思いを語ってくれました。

まちの駅 イベント 8月

【問い合わせ】

まちの駅 「栗夢プラザ」
☎ 73-5515 ・ Fax 73-5535
開館時間 10:00 ~ 17:00

ほけっと・クラブ パッチワーク展

メンバー 31 人によるたくさんの作品を展示しています。ぜひご足を運んでください。

期 間 / 8月10日(水)まで

【ドングリブローチ・ストラップ 手作り講習会】

日 時 / 8月5日(金) 13:00~16:00

材料費 / 300円 (事前申し込み不要)



栗山陶芸同好会作品展

会員 35 人の力作をぜひ見に来てください。

期 間 / 8月13日(土)~27日(土)

大好評！手打ちそば ※限定 30 食

★今月の「そばの日」

8月5日・12日・19日・26日
(毎週金曜日 11:00 ~)

【ホール・会議室ご利用のご案内】

サークルや団体の催し、商品の展示会などでのご利用をお待ちしています。まずはご相談ください！

栗山公園 だより Vol.101

【問い合わせ】

栗山公園案内所 ☎ 72-0706
指定管理者 たかはしダリア
最新情報を簡単アクセス
URL
http://t-daria.com/parktop



※QRコードは「株式会社デンソーウェーブ」の登録商標です。

☆☆☆うさぎふれあいタイム☆☆☆

毎年、大人気の「うさぎふれあいタイム」を今年も行います!!
普段は入ることのできないうさぎ小屋の中に入り、
直接うさぎに触れる、貴重な体験ができます★
かわいいうさぎたちが皆さんを出迎えてくれますよ♪

★日 時 8月1日(月)から31日(水)までの土・日・祝日

★場 所 なかよし動物園

★時 間 10:00 ~ 10:30

★料 金 無料

※混雑時には時間制限、雨天時には中止になることがあります。
詳しくは、栗山公園スタッフまでお問い合わせください。



夏休み、お盆休みに参加しませんか
ニンジンを食べさせてあげる

「パクパクタイム」も同時開催しています!!



消費生活 相談室 です

南空知消費生活相談室

毎週 13:00 勤労者
月・木曜日 ~16:00 福祉センター
毎月 13:00
第2・4水曜日 ~15:00 ☎ 72-3581

「無料」のはずが6万円 廃品回収サービスのトラブル

【国民生活センター相談事例】

「無料」とアナウンスしながらトラックで巡回している業者を呼び止め、廃品回収を依頼した。作業前に無料であることを確認したが、不用品を軽トラックに積み終えたあとに6万円を請求された。話が違くと抗議したが、「回収代金は無料だが、積み込み料金は発生する」と言われた。しつこく請求されたので、仕方なく手持ちの3千円だけ支払った。残金は近いうちに取りに行くと行われたが、支払わなければならないのか。領収書もないし、業者の電話番号もわからない。(60歳代女性)



■アドバイス

- ・無料回収をうたって巡回している廃品回収業者に依頼しても、積み込む時に料金を請求されるケースがあるので注意しましょう。
- ・粗大ごみや不用品の処分は、町のルールに従って行いましょう。処分について不明な点がある際は、町に確認しましょう。

児童扶養手当・特別児童扶養手当を受給されている方へ

引き続き受給の対象になるか審査するため、年に一度現況届が必要です。町から送付される書類を提出してください。期限までに提出されない場合、8月以降の手当が受けられなくなりますのでご注意ください。

◆受付期間

(児童扶養手当現況届) 8月1日(月)~31日(水)

(特別児童扶養手当所得状況届) 8月12日(金)~9月9日(金)

◆提出先・問い合わせ 町保健福祉課福祉・子育てグループ ☎ 73-2222

【児童扶養手当・特別児童扶養手当(支給要件、所得制限あり)】

○児童扶養手当~離婚などで、ひとり親になった場合、18歳未満の児童を養育している父や母(養育者)に対して支給

○特別児童扶養手当~障がいをもっている児童を養育している保護者に支給

【注】児童扶養手当の加算額が変わります

8月1日より「児童扶養手当法」が一部改正され、加算額が変わります。

	平成28年4月分~	平成28年8月分~
子どもが1人の場合	全部支給 42,330円 一部支給 42,320円~9,990円	全部支給 42,330円 一部支給 42,320円~9,990円 ※変更なし
子ども2人目の加算額	定額 5,000円	全部支給 10,000円 一部支給 9,990円~5,000円
子ども3人目以降の加算額(1人につき)	定額 3,000円	全部支給 6,000円 一部支給 5,990円~3,000円

※全部支給・一部支給の額は、所得に応じて決定されます。

田中 康雄氏講演会

生きづらさを抱えた子どもたちに寄り添って ~理解と支援~

近年、不登校・引きこもり・発達障がい・虐待やSNSなどネット社会の中で、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化し、厳しさを増してきています。この現状の中で大人はどんな関わり・見守りができるのか。皆さんで考えてみませんか？

◆日 時 9月4日(日) 14:00~16:00

◆場 所 総合福祉センター「しゃるる」大ホール

◆講 師 ところとそだちのクリニックむすびめ 院長 田中 康雄氏

◆参加費 無料 ※託児あり1人300円(要予約)

【講師紹介】

田中 康雄氏

発達障がい研究・治療のエキスパート。登録患者数は1,000人を超え、子どもから大人まで幅広い層の患者やその家族と真摯に向き合い、話を聞きながら治療を進めている。実際、本町の方も多数受診しているが、なかなか予約が取れない状況。



◆問い合わせ

町子ども発達サポートセンター ☎ 73-2260



北海道1位に輝いた鶴川獅之くんとお母さんの智恵子さん

3万5千人

今年、町内在住の鶴川獅之くんとお母さんの智恵子さんが、見事、北海道1位である最優秀賞を受賞されました。(平成27年度3歳児歯科健康診査受診者数は約3万5千人)

☆おめでとうございます!☆ 親と子のよい歯コンクールで全道1位に!

このコンクールは、日頃の口腔ケア習慣を育成し、8020運動(80歳になっても自分の歯を20本以上保つ)の一環として子どもの頃から健康な歯を維持し続けるよう、歯科保健の知識を啓発する目的で行われています。国、北海道、歯科医師会の主催で毎年行われ、3歳児歯科健康診査を受診した幼児とその親のうち、むし歯がなく清掃状態が良好などの選考基準を満たしている親子を表彰しています。

まち とうとう名の家族



【問い合わせ】
町子育て支援センター
☎ 72-1280 Fax 72-1320